

Challenge!! 業務改善

第12号(平成27年2月19日)
業務改善プロジェクト・チーム
(学校経営支援課)
電話:082(513)4972



因島南中学校は、マークシートを活用して集計作業を効率化!

モデル校の尾道市立因島南中学校では、生徒や保護者等を対象にしたアンケートにマークシートを活用し、集計作業を効率化するとともに、早期に結果を把握して、学校経営に活かしています。

Before



今年度、13件のアンケートで活用(12月末時点)

- 生徒対象 7件(生活実態調査、アセス、学力調査関係など)
- 保護者対象 2件(学校評価関係×2)
- 教職員対象 4件(学校評価関係×2、その他)

担任の声

集計作業がなくなって非常に助かっています!

After



使用しているソフト

神奈川県立総合教育センターが開発したマークシート処理システム「MarkScan」及びマークシート作成システム「MarkBuilder」を使用



10分が ちりも積もれば 5日分! (事例集P75より)

利用希望の場合は、学校経営支援課まで御連絡を!

三原特別支援学校では、教材の共有化に向けた取組を推進中!

以前から「共有フォルダの整理」の取組を進めていたモデル校の三原特別支援学校では、全ての教材及び指導略案を教職員が電子ファイルで共有する取組を実施しています。

これまででは...

せっかく良い教材を作っても、十分共有できていない。

フォルダの構成が分かりにくく、保存する場所も個人によって異なる。

「業務改善SST」を継続して推進中!

S 整理整頓
S 静かな環境でスピーディーな業務
T 時を大切に

取組のポイント

共有資料が多ければ多いほど効果的! 学校全体で取り組む仕組みが大切!

職員への周知

教材の共有化に向けて

各自、作成・実施した教材を「教材」フォルダに入れてください。共有化・系統化を進めるため、また之学期からの教材作成時短縮のため、**毎月末日までに完了**させてください。

平成25年度末に、次のように職員共有フォルダを整理しました。**shareの下位構造(1つ下の階層)**

「教材」フォルダ構成は次のとおりです。整理した授業の教材・教案を、「教材」フォルダへ登録し、教材の共有化を進めていきたいと思っております。

「日常生活の指導」「生活単元学習」「国語」等フォルダ
作成・実施した教材等(必要に応じて複製等)を、入れる

期日厳守でよろしくお願いいたします。(OO)

取組を加速するため、9月に「15分間」の時間を確保して、教職員各自が作成した教材・指導略案を教材フォルダに一斉に保存!

現在の状況

現在のフォルダ構成は、01日常生活の指導、02生活単元学習、03個人別の課題学習、04作業学習、05音楽、06美術、07保健体育、08総合的学習の時間、09特別活動、10自立活動と整理されています。

中学部の下の階層

電子ファイルを加工することで、指導略案や教材開発にかかっていた時間が短縮できました!

これまでの先生方の指導内容・指導方法が参考になった! さらにより良い指導を自分なりに考えていきたい!

さらに、年度末に向けて、保存した教材を活用しやすいように、年間指導計画に沿って

系統的にフォルダの整理を行うことを検討中です。

教材データ 蓄積しよう 共有フォルダへ (事例集P82より)

廿日市市教育委員会は、学校支援地域本部を計画的に拡充！

廿日市市教育委員会では、地域ぐるみで学校運営を支援する**学校支援地域本部**(以下、支援本部)の立上げ支援を毎年2~3校ずつ行っており、将来的には全ての学校に設置されることを目指しています。(現在、小学校12校及び中学校2校を対象にした支援本部が積極的に活動中！)

市教委の支援体制・内容が充実

支援体制	➢ 生涯学習課 地域連携係に 地域連携推進員 (退職校長等)を配置
立上げ支援	➢ 地域の 自治組織に対する説明 など
運営支援	➢ 翌月の支援内容の調整等を行う会議(各支援本部で毎月開催)に同席するとともに、実際の支援活動にも参加して、 学校やボランティアの相談 に応じたり、 気づきを助言 したりするなど、 ソフト面でのきめ細やかな支援 ➢ 市教委と支援本部で委託契約を締結 し、ボランティアの保険料や活動に必要な消耗品費等の 経費面での支援

佐方小学校区 学校支援地域本部の取組紹介 (平成23年度設置)

現在70名超のボランティアの方々が学校を支援してくださっています。

見守り活動 日々、交通量の多い箇所などで、児童の安全な登下校をサポート！

クラブ活動支援 押し絵クラブ、けん玉クラブ、伝承クラブ、佐方を知ろうクラブ、グラウンドゴルフクラブなど、10のクラブ活動をサポート！

学習支援 実技系の授業を中心に、児童の学習を幅広くサポート！

- 家庭科…調理実習、ミシンの補助
- 体育…跳び箱の指導時の声掛け
- 図画工作…彫刻刀・カッターナイフの扱い方
- 算数…九九の暗唱の聴き役
- 書写…準備・後片付け、声掛け
- 理科…実験の補助、後片付け など

教職員の声 1人では十分に目が行き届かない部分までフォローしていただき、**きめ細やかな指導**が行えています(^o^)/

これまでに4つの支援本部が文部科学大臣表彰を受彰！

特に優れ、他の模範となると認められ、「優れた**地域による学校支援活動**」推進にかかる**文部科学大臣表彰**を受彰しました。

【これまでの廿日市内の受彰団体】

- 平成23年度 **大野中学校区** 学校支援地域本部
- 平成25年度 **友和小学校区** 学校支援地域本部
- 平成26年度 **佐方小学校区** 学校支援地域本部
- 大野東小学校** 学校支援地域本部

子どもの笑顔は 教師のゆとりから (事例集P112より)

ボランティアの方からの声掛けや褒めてもらえることにより、**児童が自信をもつ**ことができたり、**学習意欲が高ま**ったりしています！



「見守り活動お願いします」の会

見守り隊のお一人ずつからメッセージをいただき、児童代表から感謝の気持ちを伝えました。



他にも、ボランティアの方々に給食交流会に招待するなど、児童が地域の方々と交流を深め、感謝の気持ちを伝える機会を設定しています！

福山市内の取組事例 (夏季休業中の修学旅行 / 新採ノート)

夏季休業中の修学旅行

福山市立駅家東小学校では、従来5月頃に実施していた**修学旅行**を**7月下旬の夏季休業中に実施**しています。

当初は戸惑いもあったものの、実施してみると**様々なメリット**がありました！

➢ 旅程がスムーズ

修学旅行シーズンから外れているため、どの訪問先も混雑していません。

例: 東大寺 大仏殿の柱ぐりも他校と競合しません！

➢ 探究的な活動の深まり

事前の班別行動の計画や調べ学習などに、より時間を使うことが可能となり、探究的な活動を深めたり、主体的に活動するという面で効果がみられます。

➢ 変形勤務時間の割振り

夏季休業中のため、変形勤務時間の割振りが行いやすく、自習体制を組む必要もありません。

留意事項

- ✓ 暑い時期なので、健康面での配慮が必要！(ただし、室内はエアコンがあるので過ごしやすい)
- ✓ 夏休み開始直後ではあるが、規則正しい生活リズムを崩さないよう、家庭との連携が重要！

新たな視点で スマート業務 (事例集P74より)

新採ノート

福山市公立小・中学校事務長会では、学校事務職員の新規採用者へ手渡す「**新採ノート**」を作成・配付し、円滑な引継ぎに活用しています。

新規採用者からは、「**具体的で分かりやすい！**」「**社会人としての心構えができた！**」と好評です！

【「新採ノート」より一部抜粋】

新規採用者のみなさんへ ~2年目の先輩より~

1. 初めて仕事をするときの気持ち

- ・ すること全部が初めてで、緊張と不安しかなかった。
- ・ 分からないことが分からないので、質問がなかなかできなかった。
- ・ 最初のうちは先輩に教えてもらっても、単語の意味が分からないので、理解できなかった。
- ・ 何も分からないので、オロオロするしかなかった。
- ・ 事務の手引きを見ても、理解できないことが、ほとんどだった。

(2以降の項目は次のとおり)

2. 驚いたけど実は常識! だったこと
→ 修正テープは使わない、物を買う時は事前に確認する 等
 3. 電話の対応
→ 電話の受け方、取次ぎ方、電話メモの作成例 等
 4. 毎日すること
→ 文書受付、通送便、給食準備、掃除 等
 5. 仕事のとき必ず必要なもの
→ 印鑑、上履き、筆記用具 等
 6. アドバイス
→ 報連相はとっても大切、一人で抱え込まない 等
- その他、共同事務室との連絡調整や物品発注の記録等を添付

